

2021 年度

公益財団法人東京子ども図書館

# 年次報告

〒 165-0023 東京都中野区江原町 1-19-10

2022 年 7 月発行

Tel. 03-3565-7711 Fax. 03-3565-7712 URL <https://www.tcl.or.jp>

## 未知の領域への航海

理事長 張替恵子



2022 年 3 月をめざしていた『知識の海へ』（児童図書館基本蔵書目録 3）の刊行は、編集作業が難航し、次年度に持ち越すことになりました。この原稿を書いている 6 月半ば時点では、入稿前の最終確認に入ったところです。このあと順調に運べば、8 月初旬には美しい装丁の書籍となって、みなさまのもとへお届けできるはずです。

『知識の海へ』編纂は、まさに未知の領域への航海でした。当館のブックリスト作りの歴史は、1974 年の財団設立と同時、石井桃子さんや瀬田貞二さんらが編んだ『私たちの選んだ子どもの本』（子どもの本研究会発行）を引き継ぐところからスタートしました。このリストは家庭での読書に役立つように、購入が可能な絵本や物語を中心に紹介したものです。その後刊行した『子どもの本のリスト』、『今、この本を子どもの手に』では、図書館や文庫の選書ツールになるように、ノンフィクションを取り上げるようになりました。しかし、戦後刊行された広範なノンフィクションから次世代にも読み継いでほしい作品を選りすぐるという今回の壮大な目標に比して、私たちの経験は乏しく、収録候補を絞り込むのに多くの時間がかかりました。さらに、その作品をどの順で紹介するかという分類・配列や、解題文の執筆、そして、この目録の“売り”のひとつである件名索引にも、今までとは違った工夫が必要でした。一体この作業はいつまで続くのだろう……という不安がよぎりましたが、実際の本を手にするたび、作品を生み出した人たちの意欲が伝わってきて、力をいただけるのでした。

石井桃子さんは『子どもの図書館』で、日本では、子どもが本をどう受けとっているか、作者にも出版社にもはっきりはねかえってこない仕組みになっている、とおっしゃっています。松岡享子名誉理事長も『子どもと本』で、図書館が出版社との緊密で良好な関係を築く点では、今一步というところ、と書いています。基本蔵書目録シリーズ完成の暁には、子どもたちと長年にわたり本を楽しんできた私たち児童図書館員が、子どもに代わって「おもしろかった」「たのしかった」を作り手に伝える「復刊キャンペーン」に拍車をかけるつもりです。そして、その成果を、石井、松岡ご兩人にもご報告したいと思います。



## ありがとう、松岡享子さん！

松岡享子名誉理事長は、2021年8月末より、長野県茅野市にて病気療養を続けておりました。そのような折、10月には文化庁より、長年にわたり、日本の児童文学、児童文化の発展に尽くしたことへの功績が認められ、2021年度の文化功労者に選ばれました。



撮影：松岡恵実

ホームページには、松岡さんの業績をまとめた特集ページを開設、「文化功労者に選ばれて」という文章も載せています（機関誌「こどもとしょかん」172号にも掲載）。  
→「文化功労者松岡享子名誉理事長特集ページ」 <https://www.tcl.or.jp/kyokomatsuoka/>



文化功労者選出のニュースが伝わると、多くの方々から、病状を案ずるお見舞いに加え、お祝いのメッセージが届きました。松岡さんは、そのようなみなさまからの思いを大きな力にしつつ、お仕事の整理や創作に精力を注がれました。私たち職員に対しても、これから先の企画について、さまざまなアドバイスをいただきました。

12月には、松岡さんの別荘「からまつ山荘」と図書館とをZoomで繋ぎ、歌をうたって、皆でクリスマスを祝いました。年を越して、今度は3月のお誕生日を迎えられることへ、希望をつないでおりましたが、2022年1月25日18時33分、入院先の諏訪中央病院にて、86年の充実した生涯を閉じられました。

通夜・葬儀・納骨は、近親者の方々によって執り行われましたが、故人の遺志により、石井桃子さんやアイリーン・コルウェルさんのような「お別れの会」を、当館にて開催する予定です。時期は、2023年3月12日の松岡さんのお誕生日前後を候補にしています。近くなりましたら、あらためてお知らせいたします。

訃報に接したみなさまからは、たくさんのお悔やみや励ましのおことばを賜り、遺された我々は、どれほど慰められ、勇気づけられたことでしょうか。心より、感謝申し上げます。

当館を長きにわたり牽引してきた故人の仕事を次世代に繋げていけるよう、役職員一同、これまで以上に、力をあわせて努めたいと思います。

引き続き、どうぞお支えくださいますよう、お願いいたします。

なお、故人の長年にわたる功労を表彰し、従四位旭日中綬章が授与されました。

機関誌「こどもとしょかん」173号には、張替理事長の「松岡享子名誉理事長の旅立ちに寄せて」、養女の松岡恵実さんの文章を掲載しました。

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、東京新聞、共同通信、新文化、朝日小学生新聞、MOE等に追悼記事が生まれ、張替理事長も多くの取材を受けました。

また、各地の公共図書館・学校図書館で松岡さんの展示コーナーが企画され、ご依頼のあった所には、顔写真を提供することにしました。



当館ホールの松岡さんコーナー

## 一年のあゆみ

## I 概況

**L**はライブ配信の催しです。

### 4月

- ・第37期お話の講習会開講（9日）
- ・機関誌「こどもとしゃかん」刊行（20日、7/20、10/20、1/20）
- ・建物修繕（25日～5/5）

### 5月

- ・『児童図書館の先駆者たち』刊行（6日）
- ・ブックトークカフェ・なないろ（29日、10/30、1/29）**L**

### 6月

- ・児童図書館員のための初級研修プログラム（5日、他7回）**L**
- ・中野区立江原小学校でお話（8日、他5回）
- ・池田正孝氏 S & T「アーサー王伝説」（25日）**L**

### 7月

- ・杉並区立桃井第二小学校でブックトーク（10日）
- ・ブックトーク祭り（30日、31日）**L**

### 8月

- ・『昔話と子どもの空想』を読む会（7日）**L**
- ・ブックトーク・ワークショップ2021（20日、21日）**L**

### 9月

- ・田中奈津子氏講演会（18日）**L**

### 10月

- ・短期お話の講習会・中級コース（7日、11/25）
- ・『雌牛のブーコラ』刊行（20日）
- ・学習院初等科でお話（22日）
- ・おとなのためのお話会（23日、11/19、12/21）

### 11月

- ・練馬区立豊玉第二小学校でお話（2日）
- ・松岡享子名誉理事長 文化功労者に（3日）
- ・白金保育園でお話（17日、他4回）
- ・子どもの本・蚤の市（20日、27日、12/4）

### 12月

- ・児童室クリスマスお話会（1日～22日）
- ・西尾哲夫氏講演会（11日）**L**
- ・語り手のための朗読会（23日）**L**

### 1月

- ・こども食堂ゆいでお話（21日、2/18、3/18）
- ・練馬区立豊玉東小学校でお話（25日）
- ・松岡享子名誉理事長 逝去（25日）

### 2月

- ・愛蔵版をとことん知りつくそう!の会（8日）**L**
- ・梶原由佳氏講演会（20日）**L**

### 3月

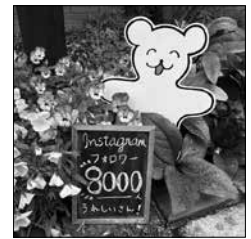
- ・賛助会員の集い（26日）**L**

新型コロナウイルス禍中の2年目、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令期間が長く続き、児童室、資料室、かつら文庫とも、制限を設けつつ開館しました。職員の勤務は時短の交代制を継続しました。

対面形式の講座や講師派遣の多くを延期または中止せざるを得ないような状況の中、前年度に続き、Zoomを活用した講座や講演会、朗読会等を企画・開催し、全国から参加者を得られたことは、大きな成果となりました。対面形式の講座もあわせ、参加者総数は1,702名でした。

出版部門では『児童図書館の先駆者たち』（TCLブックレット）と『雌牛のブーコラ』（愛蔵版おはなしのろうそく12）を刊行。後者発売に合わせ、「あなたの声で——愛蔵版おはなしのろうそく12フェア」を開催、特設ページやPR動画も制作しました。

広報では、松岡享子名誉理事長の文化功労者選出に際し、ホームページに特設サイトを開設。同時に、著書や訳書の紹介をFacebookとInstagramで開始したところ、Instagramのフォロワーが8,000名を超えました（2022年5月現在）。また、2008年から2018年に行なった「在日日系ブラジル人の子どもたちへの読書支援活動」の関連資料と活動報告の動画をホームページで公開しました。



2011年の東日本大震災から10年間継続した復興支援プロジェクト「3.11からの出発」の活動記録をまとめ、機関誌「こどもとしゃかん」173号に発表しました。

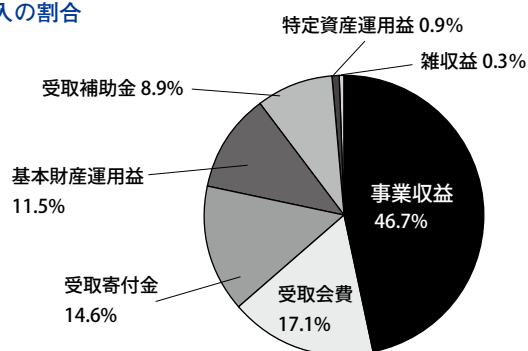
昨年度、皆さまからたくさんのご支援金をお寄せいただいたことで、長く懸案だったエアコン交換や床暖房ボイラー交換などの建物修繕を行うことができました。

今年度の財政は、出版物販売や講習会費、出張講師収入の伸び悩みに加え、ご寄付の総額が落ち込んだことから、厳しい状況となりました。収入をいかに安定させるかが、引き続き大きな課題となります。

松岡享子名誉理事長の旅立ちに加え、長年に亘り役員として当館をお支えくださった、池田正孝氏が7月22日に、佐藤英和氏が2月16日に逝去されました。ご冥福をお祈りするとともに、お寄せくださったご厚意を力に、役職員一同、努力を重ねて参ります。

### Ⅲ 財務状況について

#### ● 収入の割合



#### ■ 財務諸表

貸借対照表 2022年3月31日現在 (単位:円)

| 科 目               | 金額                 |
|-------------------|--------------------|
| <b>Ⅰ 資産の部</b>     |                    |
| <b>1. 流動資産</b>    |                    |
| 現金預金              | 60,056,827         |
| 未収金               | 3,518,253          |
| 販売用図書             | 20,091,948         |
| 販売用機関誌            | 2,542,997          |
| <b>流動資産合計</b>     | <b>86,210,025</b>  |
| <b>2. 固定資産</b>    |                    |
| (1) 基本財産          |                    |
| 土地                | 361,224,400        |
| 建物                | 188,802,418        |
| 著作権               | 39,253,978         |
| 定期預金              | 40,000,000         |
| <b>基本財産合計</b>     | <b>629,280,796</b> |
| (2) 特定資産          |                    |
| プロジェクト積立資産        | 5,177,586          |
| 公益事業運営積立資産        | 63,402,006         |
| <b>特定資産合計</b>     | <b>68,579,592</b>  |
| (3) その他固定資産       |                    |
| 建物附属設備            | 5,100,600          |
| 構築物               | 107,789            |
| 什器備品              | 731,588            |
| 図書                | 52,986,591         |
| 電話加入権             | 214,363            |
| <b>その他固定資産合計</b>  | <b>59,140,931</b>  |
| <b>固定資産合計</b>     | <b>757,001,319</b> |
| <b>資産合計</b>       | <b>843,211,344</b> |
| <b>Ⅱ 負債の部</b>     |                    |
| <b>1. 流動負債</b>    |                    |
| 未払金               | 1,511,831          |
| 前受金               | 3,313,308          |
| 前受会費              | 9,842,800          |
| 預り金               | 1,277,046          |
| <b>流動負債合計</b>     | <b>15,944,985</b>  |
| <b>2. 固定負債</b>    | <b>0</b>           |
| <b>固定負債合計</b>     | <b>0</b>           |
| <b>負債合計</b>       | <b>15,944,985</b>  |
| <b>Ⅲ 正味財産の部</b>   |                    |
| <b>1. 指定正味財産</b>  |                    |
| 民間助成金             | 0                  |
| 寄付金               | 5,177,586          |
| <b>指定正味財産合計</b>   | <b>5,177,586</b>   |
| <b>2. 一般正味財産</b>  | <b>822,088,773</b> |
| <b>正味財産合計</b>     | <b>827,266,359</b> |
| <b>負債及び正味財産合計</b> | <b>843,211,344</b> |

# 正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日(単位:円)

| 科目                  | 当年度               |
|---------------------|-------------------|
| <b>I 一般正味財産増減の部</b> |                   |
| <b>1. 経常増減の部</b>    |                   |
| (1) 経常収益            |                   |
| ①基本財産運用益            | 10,973,114        |
| 基本財産受取利息            | 27,046            |
| 基本財産受取印税            | 10,946,068        |
| ②特定資産運用益            | 830,592           |
| 特定資産受取配当金           | 830,592           |
| ③受取会費               | 16,286,156        |
| 賛助会員受取会費            | 16,286,156        |
| ④事業収益               | 44,483,470        |
| 研修事業収益              | 7,482,080         |
| 施設事業収益              | 33,500            |
| 著作権使用収益             | 1,287,243         |
| 出版事業収益              | 34,698,396        |
| 機関誌購読収益             | 7,118,933         |
| 書籍販売事業収益            | 21,542,504        |
| グッズ販売収益             | 5,258,385         |
| 他社出版物等販売収益          | 778,574           |
| 取材・資料協力事業収益         | 982,251           |
| ⑤受取補助金等             | 8,466,500         |
| 受取民間助成金             | 8,466,500         |
| 受取民間助成金等振替額         | 0                 |
| ⑥受取寄付金              | 13,974,356        |
| 受取寄付金               | 13,127,364        |
| 受取寄付金振替額            | 552,893           |
| 図書受贈額               | 294,099           |
| ⑦雑収益                | 294,284           |
| 受取利息                | 553               |
| 雑収益                 | 293,731           |
| 経常収益計               | <b>95,308,472</b> |
| (2) 経常費用            |                   |
| ①事業費                | <b>98,925,765</b> |
| 役員報酬                | 5,639,200         |
| 給料手当                | 39,657,797        |
| 退職給付費用              | 1,061,080         |
| 法定福利費               | 7,854,815         |
| 福利厚生費               | 89,493            |
| 研修費                 | 25,369            |
| 旅費交通費               | 62,248            |
| 通信運搬費               | 4,613,848         |
| 減価償却費               | 6,325,707         |
| 図書費                 | 180,565           |
| 寄贈図書                | 552,893           |
| 消耗品費                | 299,229           |
| 修繕費                 | 0                 |
| 印刷製本費               | 19,038,852        |
| 光熱水量費               | 1,043,127         |
| 保守費                 | 876,744           |
| 賃貸料                 | 978,315           |
| 保険料                 | 66,110            |
| 諸謝金                 | 1,358,682         |
| 租税公課                | 4,353,900         |
| 支払手数料               | 601,729           |
| 諸会費                 | 216,750           |
| 広告宣伝費               | 210,606           |
| 支払助成金               | 500,000           |
| 原稿料・印税              | 1,468,795         |
| 仕入費                 | 128,653           |
| 委託費                 | 1,391,404         |
| 雑費                  | 329,854           |

| 科目                   | 当年度                |
|----------------------|--------------------|
| ②管理費                 | <b>6,630,489</b>   |
| 役員報酬                 | 440,800            |
| 給料手当                 | 2,949,796          |
| 退職給付費用               | 106,920            |
| 法定福利費                | 825,141            |
| 福利厚生費                | 0                  |
| 渉外費                  | 102,400            |
| 旅費交通費                | 0                  |
| 通信運搬費                | 57,811             |
| 減価償却費                | 875,988            |
| 修繕費                  | 0                  |
| 印刷製本費                | 81,734             |
| 光熱水量費                | 260,763            |
| 保守費                  | 97,416             |
| 賃貸料                  | 100,026            |
| 保険料                  | 5,000              |
| 諸謝金                  | 217,624            |
| 租税公課                 | 9,564              |
| 支払手数料                | 92,576             |
| 諸会費                  | 54,520             |
| 委託費                  | 148,016            |
| 雑費                   | 204,394            |
| 経常費用計                | <b>105,556,254</b> |
| 評価損益等調整前当期経常増減額      | △ 10,247,782       |
| 特定資産評価損益等            | △ 726,253          |
| 評価損益等計               | <b>△ 726,253</b>   |
| 当期経常増減額              | △ 10,974,035       |
| <b>2. 経常外増減の部</b>    |                    |
| (1) 経常外収益            |                    |
| 新型コロナウイルス関連受取給付金等    | 900,000            |
| 経常外収益計               | 900,000            |
| (2) 経常外費用            |                    |
| 固定資産売却損              | 0                  |
| 什器備品売却損              | 0                  |
| 経常外費用計               | 0                  |
| 当期経常外増減額             | 900,000            |
| 税引前当期一般正味財産増減額       | △ 10,074,035       |
| 法人税等                 | 118,000            |
| 当期一般正味財産増減額          | △ 10,192,035       |
| 一般正味財産期首残高           | 832,280,808        |
| 一般正味財産期末残高           | 822,088,773        |
| <b>II 指定正味財産増減の部</b> |                    |
| 受取補助金等               | 0                  |
| 受取民間助成金              | 0                  |
| 受取寄付金                | 812,697            |
| 受取寄付金                | 812,697            |
| 一般正味財産への振替額          | △ 552,893          |
| 民間助成金                | 0                  |
| 寄付金                  | △ 552,893          |
| 当期指定正味財産増減額          | 259,804            |
| 指定正味財産期首残高           | 4,917,782          |
| 指定正味財産期末残高           | 5,177,586          |
| <b>III 正味財産期末残高</b>  | <b>827,266,359</b> |

概況の通り、新型コロナウイルス禍で、最大限の努力を重ねましたが、厳しい赤字決算となりました。このような状況を気遣ってくださり、会費に加えたお志や、折々に温かな励ましのお言葉をいただきました。心より感謝申し上げます。